実用中国語学院
Practical Chinese School

実用中国語学院だより

Vol.27
発行日:2009年10月1日

【発行元】 実用中国語学院　（住所）〒541-0053　大阪市中央区本町3-5-5　カネセビル6F
（TEL）０６－６１２５－４７６１　（FAX）０６－６１２５－４７６２
（URL）　http://www.jituyou.com
（e-mail）　practical-ch@jituyou.com または formmail@jituyou.com

采訪学生

いつも穏やかで、静かな口調のEさん。その絶えることのない微笑と相まって、相手へ与える癒し効果は抜群です。そんなEさんですが、意外にも映画『レッドクリフ』には大いにはまってしまったとか。特に呉の覇者・孫権の妹で、男装の女傑・孫尚香を演じた趙薇（ヴィッキー・チャオ／赵薇 ZhàoWēi）のファンで、「とってもカワイイ」と大絶賛でした。

北京や上海に行って中国の文化にも触れたいし、「牛肉面[niúròumiàn]（牛肉ラーメン）」も味わいたいというEさん。インタヴューにも気さくに応じてくれました。では、どうぞ！

とにかく間違いを恐れず話します。自分が思った通りに話せると、とても嬉しいですね。

↑上品でいて、飾らない人柄のEさん。優雅さも漂わせるその雰囲気には、思わずうっとりです。「牛肉面」も自分で作れるといいですね！

質問 1. 中国語の勉強を始めたきっかけは？

以前中国人の同僚と話す機会があったのですが、私はニーハオぐらいしか話せなくて、もっと話せたらいいのに、と思ったことがきっかけです。今、仕事で中国語を使う機会は余りないのですが、少しずつ、中国語を使う仕事にも挑戦してみたいなぁ、と考えています。

質問 2. 中国語を勉強して面白い！と感じることは？

まず、あの流れるような発音にはとても興味を感じます。それと、漢字を使っていることにも魅かれますね。日本語と同じような意味だったり、全然違ったりと、そういうものに触れていく度に、ちょっとした意外性を発見したようで、面白く感じます。一番印象的だったのは、「手紙」が中国語では「手纸[shǒuzhǐ]（トイレットペーパー）」になってしまうことです。また、簡体字も面白いなぁって思います。略字化の規則性が分かってくると、結構読めるようになります。

質問 3. 中国語を勉強して辛い…と感じることは？

辛い、というわけではないですが、やはり語学の習得には努力が必要だなぁ、と感じることがありますね。特に中国語の場合、字を見たら意味が分かるのに、音だけではどの単語になるのか見当が付かないことがよくあります。

質問 4. 普段どのように勉強されていますか？

授業では、なるべく沢山話すようにしています。単語や語順も滅茶苦茶ですが、とにかく間違いを恐れず話しています。自分が思った通りに上手く話せると、先生も褒めてくれるので、それが嬉しいですね。

多く話したいので、家では単語を練習したり、作文したり、また、日々の出来事を日記に書いています。学院でくれる宿題ノートはとても役に立ちますし、毎回の先生の添削で色々な欠点も発見できて大助かりです。

普段はよく日記に書くことを中国語で考えています。日常の色んな事を、辞書を引くなどして、単語量を増やしておいて、休みの日にまとめるようにしています。

質問 5. 中国語を使った今後の目標は？

中国に旅行したいです。特に桂林に行ってみたいです。河の中から突き出たような山など、本当に素晴らしい景色だなぁ、と感じます。

質問 6. 中国語以外で中国に興味のあることは？

文化的な事（切り絵や「倒福[dàofú]（福の字を引っくり返した吉祥柄）など」が好きです。それと、もう少し沢山読めるようになったら、一杯中国語の本を読みたいです。特に中国語のレシピを見ながら、中華料理を作ってみたいです。

質問 7. 学院に対するご意見、ご感想、ご希望などをお聞かせ下さい。

どの先生も明るく気さくで、ここに来るのが楽しくなるような先生ばかりで、とてもいいなぁと思っています。発音に関しても分かり易くて、以前勉強していた時は曖昧なまま放って置いたものが、実は明確に区別されていることをしっかりと教えてくれます。

E さん
プライベートコース・基礎レベル
★中国語学習歴　１年
★好きな中国の都市：上海、北京
★好きな中国の文化など：切り絵、映画『レッドクリフ』など

～中国人と働く・私の経験～

プライベートコース元受講生
Ｈ さん

私は大好きな中国で働くと決めてから、中国人の一般的な考え方や生活習慣、給料水準、日本との関係など様々なことを調べました。実際は本当に調査した通りで、合理的に物を考えて、楽観的な性格の人が多く、小さなことからコツコツとアリのように仕事をする日本人体質とは異なるものだと実感しました。

中国人スタッフと働くと、もれなく大量の苦労が付きまといます。一般の人の考え方が違うのは当然覚悟していましたが、日本語が話せるスタッフにも日本の常識が通じず、落ち込みの連続でした。代表的な驚きを下記に書いてみました。

＊ **日本式マナーの理解不能**　日本の一般的な企業で働く身だしなみは、中国では通用しない！

日系で上海勤務でも、普段着で素顔スタッフ満載です。何度となく日本人感覚を伝授したのですが、オシャレ好きな女性スタッフには理解してもらえず、大変苦労しました。

＊ **責任が持てない**　責任をもって業務を行うということが理解してもらえない！

日本でもそうですが、言われたことだけする人が多く、危険を回避するための下準備も全て指示しなくてはいけない。基本謝りません。言い訳が多くて前向きな発言が物凄く少ないです。

＊ **通訳ができない**　通訳をはしょり、業務上重要なことが伝わらない！

通訳者の日本語レベルと知識を知っておかないととんでもない交渉になります。通訳者自身の意見を相手に伝えてしまうことも多々あり。

＊ **食事時間は重要**　なぜか食事休憩の数分前からスタッフの人数が減る。

お弁当持参者が結構多く、電子レンジ前にお弁当の行列ができています。国営企業の場合、11時半から13時半頃まで電話が通じなくなります。退社時間の３０分前も同様で、繋がったとしても担当者不在が多い！

もちろん中国人が全部こうだというわけではなく、回転が速く志が高い人もいます。ただ、国民数が多いため、割合的には極々少数になってしまいます。近所や市場のおばちゃん、マッサージの女の子たちとの会話は本当に楽しく、仲良くなると色々と便宜を図ってくれます。個人的に仲良くなった中国の人達は本当に情に厚い人達でした。

私は「中国語不要」で入社しましたが、一人で物品の買出しや中国語だけの商談に参加するなど、「中国語不要」ではない場面に数々遭遇しました。出張も現場まで一人なんて当たり前で、空港や駅・ホテルで使う「ごり押し中国語」は楽にこなせるようになってしまいました。中国語が話せる日本人スタッフは更に苦労が大きいと聞きます。中国と日本の間に挟まれて働くのは大変ですが、機会があれば中国で働く経験をしてみてはいかがでしょうか？人生観が変わります。

以前「住まいの中国的トラブル」をご寄稿頂いたHさん。今回は看護師として働かれた「仕事篇」をお願いしました。ご本人弁「愚痴ばかりになってしまった」とのことですが、交流に摩擦は付き物。むしろ違いを認識してこそ、建設的な付き合い方も生まれるものです。

✌日本人の仕事事情 in 中国✌

中国で仕事をする日本人は年々増加していて、特に上海は今やNYを抜いて世界一とか。企業からの赴任が多い中、自分で商売をする人も増えていて、ドラマや小説の題材にもなっています。現地での注意点をまとめたハウツー物も結構ありますよ。

給料は6千元～あるようで、専門分野（特にITなど）は日本語ができなくても2万元～もあるとか。「中国語不要」の場合、現地の日本企業や日本人を顧客とするのが多いようです。

日本よりは低賃金ですが、現地での生活には十分（上海の平均約3千元）。むしろ得がたい経験を積める点で、試してみる価値はありですよ！

【单 Shàn 珊 Shān 老师】

大家好！我是单珊。这个月介绍的不是我，介绍的是天津的古文化街，为什么呢？因为我的出身地是天津嘛！

古文化街是天津的十大景点之一，位于天津市南开区，建于 1986 年元旦。古文化街以天后宫（建于 1326 年，是中国三大天后宫之一。天后宫，供奉的是“海神”妈祖，也称“妈祖庙”）为中心，全长 580 米。整体建筑是仿清代民间建筑风格，街内的近百家店铺均为清式建筑，门窗上都雕有以历史、神话、人物、花鸟为内容的彩色图案。

古文化街内的店铺和商品都有很强的艺术气息，主要商品有古玩，字画，碑帖，和文房四宝（毛笔，砚台，宣纸，镇纸），还有各种民族乐器和来自全国的工艺品。天津的特产大家还记得吗？（马老师在第 24 号月报上介绍过哦）有泥人张的泥人，杨柳青年画和风筝魏的风筝，这些特产店在古文化街里也是相当受人注目的。

俗话说，“百闻不如一见”，要想真正了解天津的古文化街，还是请大家亲自去看一看，一边尝着天津的特色小吃，一边欣赏天津的独特魅力吧。

yáng liǔ qīng nián huà
杨柳青年画

fēng zhēng wèi
风筝魏

皆さんこんにちは。单珊です。今月私が紹介するのは私ではなく、天津の「古文化街」です。なぜって？私が天津の出身だからですよ！

古文化街は天津の十大観光地の一つで、天津の南開区に位置し、1986 年元旦に建設されました。古文化街は「天后宫」(1326 年建立、中国の三大天后宫の一つ。「妈祖[Mǎzǔ]」(道教の神、海や航海に関連する女仙人)を祭っている)を中心として、全長は 580m になります。建物は清代の民間建築様式で、街の中にある百軒近い店舗も皆清式になっていて、どの戸や窓にも歴史や神話、人物、花鳥の図案を題材としたレリーフが刻まれています。

古文化街の店舗と商品には、皆芸術の息吹が感じられ、主な商品は骨董、書画、石碑帳(書道の拓本)と文具四宝(毛筆、硯、画仙紙〔書画用の上質紙〕、文鎮)です。他にも各種民族楽器や全国の工芸品もあります。皆さんは天津の特産をまだ覚えていますか？(馬先生が第 24 号で紹介しましたね。)「泥人张[nírénzhāng]」の彩色人形、「杨柳青年画」(年画とは年越しに掲げた吉祥絵で、天津の楊柳青で制作された物が有名)、「风筝魏」の凧(「风筝」は凧の意。その昔、天津の芸術家魏元泰によって作られ、花鳥などの華やかな図柄が特徴)がありますが、これらの特産品は古文化街でも多く注目を集めています。

ことわざでも「百聞は一見に如かず」と言うように、古文化街を知るには、やはり自分の目で見てみて下さい。天津の特色ある軽食を食べながら、天津の独特の魅力を味わってみて下さい。

勉強の疑問・質問にお答えします。

学习咨询

言い回し彼是　No.2

前回に引き続き、今回もちょっとした言い回しのご紹介です。言われて喜ぶべきかどうか、とっさに判断に迷うことってありますよね。良い対策は、普段から自分でも使ってみることです。

① tā zhēn shì gè shì lì yǎn
他 真 是 个 势 利 眼 。

「彼は本当に…だなぁ」と陰口にぴったりです。「势利」は権勢や財力によって態度を変えることで、「～眼」はそんな人を指します。景気がいい時には友人も多かったのに…と嘆いているあなた、周りは「势利眼」ばかりかも知れませんよ。

② wǒ men chù zhǎng jīng cháng gěi wǒ xiǎo xié chuān
我 们 处 长 经 常 给 我 小 鞋 穿 。

「うちの部長はいつも小さい靴を履かせてくれる…？」小さい靴は履くのに困りますよね、歩きにくいですし。「给小鞋穿」とは正に、意地悪い要求などで相手を困らせることです。部長に狙われるのは、将来のライバルだと思われている証拠だと、勝手に納得して耐えましょう。

③ nǐ zhēn gòu yì si
你 真 够 意 思 。

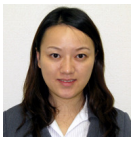
「够=足りる」ですから、「君は本当に意味が足りている…」。さて、どう答えるか…？正解は…素直に喜びましょう！「够意思」は人を褒める言葉です。特に「君は～」という場合、あなたの友情に感じ入った、という意味合いも強いですから、友情を深めるチャンスかも知れませんね。

④ wǒ néng dǎ bǎo piào nǐ huì hé gé de
我 能 打 保 票 ，你 会 合 格 的 。

「保票(「包票[bāopiào]も可)」は「保証書」の意。動詞「打」を付けて「保証を請け負う」の意味になります。「折り紙を付ける」というと日本語らしいですね。「きっと合格するだろう」ということですが、日本語と同じく、「落ちたらどうしてくれるんだ」とは聞かないのが礼儀かも知れません。

⑤ nǐ zhēn yǒu liǎng xià zi
你 真 有 两 下 子 ！

似た単語に「一下子(いきなり、一遍に)」がありますが、意味は関係ありません。「两下子」は技能、能力、実力などを指します。こう言われたら胸を張って「哪里哪里」と謙遜して見せましょう。もしくは照れてみせるのも好印象かも知れません。



○今回も陳媛が担当しました。ご意見ご質問お気軽にお寄せ下さい。

↑「学問に王道なし」とは言いますが、最後の悪あがき?をしてみたいのも人情。それに、あがき方によっては結構役に立つこともある…どころか、今後につながる飛躍の機会にもなるから、捨て置けないのですね。ご相談はお気軽に！（李）

ちょっとお知らせです。

■中国語検定試験及びHSKの受験受付

第69回中国語検定試験は、11月22日（日）に**当学院にて受験可能（申込締切10月14日）**です。

HSKは11月8日（日）が受験日（**申込締切10月8日**）です。どちらも当学院でお申込頂くと、**10%割引**の特典がございます。詳細は事務所まで！

■弁論大会について

待ちに待った?弁論大会がついに今月12日に迫りました！当日は飲料やビール、お菓子なども用意しますので、発表はしなくても楽しく交流しましょう！

■沈卓先生の「上海語プチレッスン」について

前回好評を博した上海語レッスンを11月21日（土）13:30～開催予定。詳細は次回、乞うご期待！

【 編 集 後 記 】

◆10月1日は中国の建国60周年です。思えば50周年の軍事パレードの際、長安街付近の親戚宅に滞在中で、ジェット戦闘機が超低空で頭上を通り過ぎる度に、マンション上階のガラス窓が割れて落ちてきたのを覚えています。今年は更にイベントが盛り沢山のようです。皆さんの体験談を教えて下さい！

◆記事に関するお問い合わせ、ご意見はもちろん、その他、記事のネタをご提供頂ける場合は、事務所、または下記メールアドレスまでご連絡下さい！

practical-ch@jituyou.com

どうぞよろしくお願い致します。